

総合的な学習の時間 授業デザイン

日	時：平成 24 年 1 2 月 7 日（金）第 4 校時（1 1 時 4 0 分～1 2 時 3 0 分）
学	年：中学部 1・2・3 年
授 業 場 所：	本校 会議室，分教室

1. 単元（題材）名

「NEW 文房具を考えよう」（アントレプレナーシップ教育）

2. 単元（題材）の目標

文房具の調査と分析を行い，グループでアイデアを出しながら役立つ「NEW 文房具」を企画する。グループの提案をプレゼン・ポスターセッションなどで交流し合い，最終的にまとめた企画を聞く人にうまく伝える。

3. 単元（題材）の指導計画

指導計画（全 3 2 時間） 本時 2 7 時間目

時	主な学習活動・内容	主な使用機器
第 4 時	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで考えた「NEW 文房具」を外部講師に提案する。 ・グループ内で役割分担を明確にし，発表する。 ・外部講師の評価を聞く。 ・相互評価をする。 	IWB TPC TV 会議システム

4. 本時の目標

- (1) グループで企画した「NEW 文房具」のプレゼンを，伝える相手を意識し工夫して発表する。
- (2) 他のグループの発表をよく聞き，感心する点・良い点などを聞きとる。

5. 本時の情報通信技術（ICT）活用

活用する場面	・導入 ・展開
活用する者〔目的〕	・生徒 [プレゼン提示] ・指導者 [資料提示]
活用するコンテンツ	・協働学習システム 自作プレゼン
活用する機器	・IWB ・TPC ・リモートカメラ ・TV 会議システム

6. 本時の展開

	学 習 活 動	活用機器 (活用者)	指導上の留意点・支援内容 【ICTによる支援】
導 入	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">一斉学習</div> 本時の活動内容の確認 外部講師の紹介を聞く。	IWB (指導者)	TV会議システムで本校と分教室をつなぐ。 リモートカメラを設置する。 本時の説明 集中して聞くように促す。
展 開	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">協働学習・個別学習</div> グループ毎にプレゼン発表を行う。 ・MOCCHI ・The world クレパス ・Freedom ・F-15 ・Futuredream ・ザ・ふつう！ ・クロウノス社 他チームの発表を聞き、 ・NEW文房具のコンセプトが良かったか ・相手に伝わるプレゼンであったか ・感心する点、その他良い点 ・アドバイスを記入する。	IWB (生徒) PC TV会議システム TPC (生徒)	グループの活動がスムーズにできるよう支援する。 分教室の生徒と一緒に発表するグループに対し、マイクを準備する。 TV会議システムの音声聞き取りにくい時は、ゆっくり話すように促す。 集中して聞くように促す。 メモするよう促す。
ま と め	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">一斉学習</div> 外部講師の講評・評価を聞き、書き留める。 <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">一斉学習</div> 次回の活動について		メモするよう促す。

7. 本時の評価 (評価の観点・観点別の評価を含む)

- (1) グループで企画した「NEW文房具」のプレゼンを、伝える相手を意識し工夫して発表できる。
- (2) 他のグループの発表をよく聞き、感心する点・良い点などを聞きとることができる。

8. 準備物 学習プリント, IWB, TPC, デジタル資料 (自作コンテンツ, 協働学習システム)